

# くるはら

2016(平成28)年8月10日

第 51 号

発行 来原地区コミュニティ  
づくり連絡協議会

編集 広 報 部

## 第38回 くるはら 来原さんぽ祭り



伝承していく若者たち



①大 幣おおい…幣頭(牛の先導者)が所持し、牛を先導するもの。もう一本は田主へ渡して田圃へ立てる。

②小 幣こ…早乙女頭3名が、宮司よりお祓いを受けて所持するもの。これを背中に差して田植えをする。

幣…神前に供える布帛

③采とりさいとり…采配をとる、采配を揮う、の意で、牛の移動を正しく導くために、田へ立てたり、采とりを持って牛の移動を指示したりするもの。代掻きを進めるもの。

### 来原さんばい祭り

### はやし田公演

原田はやし田保存会 会長 上野 一彦

恒例の「第三十八回来原さんばい祭り」が、五月二十九日(日曜日)、雨模様の中で行われました。

「安芸のはやし田」として、国の無形民俗文化財の指定を受けて十九年、今年も多くのお客の前で「原田はやし田」を披露しました。

中学生や高校生を含む多くの早乙女さんにも参加頂き、最近では多い総勢五十名で田植えができたことほとても喜ばしいことです。

当日は、広島民俗学会の現地研修として、広島市などから約四十名の会員の方々が来られ、田園パラッツォで講義を受けた後、現地ではやし田を堪能していただきました。

これからも、後援会の方々や地域の方々のお力添えをいただきながら、保存会メンバーも一丸となって、この原田の地に残された貴重な財産を伝承していきたいと思えます。



## 魅 せ る ! 来 原 魂

今年も伝統ある「さんばい祭り」に参加させていただきました。

今年も、一人一人が目標をもって練習に取り組み、目標達成によって自分の成長を実感するとともに、友達や他の学年のみんなにも着目し、認め合う取り組みを行いました。下の写真は、児童が書いた振り返りと、祭りの終了後にコ連協の役員の皆さんに書いていただいたメッセージをまとめたもの(校舎玄関に掲示中)です。役員の皆様方からは、次のようなメッセージをいただきました。

- ☆ 大きな声が出ていて、見ている私も元気が出ました。
- ☆ 伝統の「ばい流し」も、がんばって引き継いでください。
- ☆ 心に響いて、とても素敵でした。
- ☆ 輪唱が素敵で、天使の歌声でした。
- ☆ 谷川俊太郎の詩は、身につまされるほどおもしろかったです。

今後も、この励ましを力に変えて「魅せる！来原魂」を実現していきます。

来原小学校教頭 荒田 優子



がんばったことは、さいしょにきめためあてのことをがんばりました。めあては言葉のいみを考えて歌うぞでした。ばい流しは、ばいのさきをきちんとみて大きくおどるでした。きめためあてがきちんとできました。

最後のさんばい祭りの歌は、気持ちをつたえることができた。ばい流しは、大きく楽しくおどることができた。

わたしは、目標の「ばい流し」と田舎ばやしを大きくおどるという目標ができてよかったです。

# 頑 張 る 来 原 っ 子

## ♪ 伝統を奏でる ♪

本校がいち早く器楽教育に取り組み始めて六十一年。ブラスバンド演奏は、現在も来原小学校の伝統として児童に引き継がれています。

平成二十五年には、甲田町の前川民也様に、そして平成二十六年には、本校の保護者 矢野 光様にもドラムセットをご寄贈いただきました。

現在、甲田町の上藤博康先生、白木町の東 房枝先生にご指導いただきながら、練習に取り組んでいます。

毎年、年度末に発行する文集『くるはら』には、「はじめは音が出なかつたけど、あきらめずに練習を続けていくと、どん



どんふけるようになりました。」「六年生になって、五年生に教える立場になると、『教える』ことの難しさを実感しました。でも、自分に優しく教えてくれた先輩のことを思い出して、一緒に頑張りました。」など、何人もの児童が目

標をもって頑張った思い出や、伝統を受け継ぐことの大切さを表現しています。今年も伝統を奏でます♪

## 花の苗植え



毎年、第一分団格納庫前の畑に、日日草やマリーゴールド等の花が咲いているのをご覧になっていることと思います。

この土地は市の所有地だそうですが、いつの頃からか、女性会が花の苗を植える活動を始められ、今ではコ連協の役員さんが中心となり、小学校の児童の皆さんや職員の方、そして民生委員・児童委員さんも一緒になって、花の

苗植えを行っています。草地を畑にし、子どもたちと一緒に花を植え、花を育てる緑化・情操教育に役買っています。

今年は七夕の日、七月七日に花植えをしました。暑い日でしたが、子どもたちも毎年のことで慣れていて、植物の命を見つめながら丁寧に苗を植えていました。これから生長し、きれいに咲いてくれることをみんなが願っています。



### 憧れのコンサートへ出演

ひなげし会 指導者 茅野 琴聖



大正琴グループ「ひなげし会」は、今年で結成二十七年目を迎えます。結成当初から、音域の違う四種類の大正琴を使つての合奏に取り組み、地域の皆様の応援と協力をいただく中、機会あるごとに演奏活動を続けて参りました。

この度、その努力が実り、大阪NHKホールで開催された「琴伝流コンサート」に出演することができました。

このコンサートは、全国からの応募の中より、録音審査を経て出演することができる、大正琴演奏者にとっては憧れのコンサートです。

七月二日(土曜日)、緊張の中、コンサートに出演し、仲間みんなの心を一つにして、自分達の力を十分に発揮してきました。

これからも心を一つにして練習し、演奏活動に励んでいきます。応援よろしく願ひいたします。



### 来原地域に育まれて

高宮春風館 館長 田中 道俊



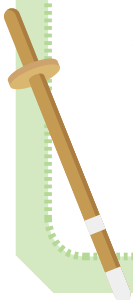
高宮春風館を立ち上げて、今年で十年目となります。この間、地域の皆様に支えられ、指導者一同、子ども達の健全育成を目指してまいりました。この春も、春風館で育った剣士たちが高校生や社会人となり、立派に成長しております。これもひとえに地域の皆様のご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。

さて、六月に開催された広島県道場少年剣道大会において、小学生団体の部で三位に入賞し、七月二十六日に東京、日本武道館で開催された全国大会に出場いたしました。四年連続の出場となります。これに先立ち、立派な横断幕を掲げていただき、日ごと、日本武道館への思いを高めて練習に励むことができました。

全国大会では、各県の予選を勝ち抜いた五三七チームが、十六の試合場に分かれて予選トーナメントを戦い、各試合場の一位、十六チームが決勝トーナメントへ進出します。春風館は予選トーナメントで三位となり、決勝トーナメントには進出できませんでしたが、ベスト六十四という成績をおさめることができました。

これは、地域の皆様の後押しを感じながら、自信と誇りをもって全力で戦った成果です。ありがとうございます。

これからも高宮春風館の剣士たちに、熱いご声援をよろしくお願ひ申し上げます。



## 来原コミュニティセンター(プラタナス)利用団体 ～前回に引き続き、利用団体をご紹介します～

### 実践体育学 体操三井島システム 原田プラタナス教室

会員から

- ◎よく眠れるようになった
- ◎日々の姿勢に気をつけるようになった
- ◎健康維持と若さを保つように頑張ってます



85%の肩こり腰痛は自分でなおせます!  
・毎週火曜日、20時～21時  
・会員 10名(内男性2名)  
指導 加藤幸美  
連絡先 中村月美

『私達は、生きているかぎり、健康でよく動く体でありたいと思います。』  
(この体操の理念です。)



### かご編み教室

代表者 岡野 淑子



第三金曜日には、房後の榎川静子先生にご指導していただいています。



平成二十七年から、月二回第一・三金曜日の午後一時～四時三十分まで、現在会員は十名で、今、人気のかご編みをなごやかに編み込んでいます。

### 宝演歌道場

代表者 石樵 昭



月二回第一・三金曜日の午後七時～十時まで、室中英子先生のご指導の下、現在会員五名で、演歌の道をめざしています。

## 平成27年度 来原コミュニティセンター(プラタナス)利用実績

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	223	530	239	209	218	102	168	201	200	98	137	292	2617人
利用日数(日)	14	19	23	19	19	14	18	21	15	11	16	20	209日
利用回数(回)	50	32	31	24	23	16	23	26	20	13	20	27	305回

# ■地域に安心感!! 消防団活動

命と財産を守るため、日頃の訓練の成果を現す消防団としての大きな行事です。団員の皆さんは、日頃の自分の仕事の合間をぬって訓練され、何時でも災害等の時は出動出来るよう努めておられます。

第一分団(原田地域)第二分団(来女木地域)のそれぞれの競技結果は、訓練礼式の部で第二分団は準優勝、小型ポンプ操法の部で第一分団は三位に入賞され、日頃の訓練活動の成果を現されました。いずれにせよ、優劣をつけ難い結果と思われませんが、地域に大きな安心感を与えていただきました。

常に私たちの生命と財産を災害から守っていただく活動に心から感謝いたします。



七月三日(日曜日)安芸高田市消防団高宮方面隊第五十四回団長査閲が、高宮町内六分団団員総勢九十六名参加で、船佐小学校グラウンドにて開催されました。

この行事は高宮町時代より続けられ、五十四年の歴史があり、地域の皆さんの生

# ■地域で事件・事故を未然に防ごう

今年度、高宮町が高齢者防犯モデル地区として、安芸高田警察署から指定を受けました。

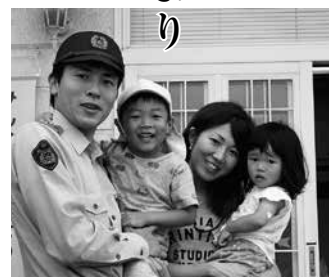


高宮町地域振興会連絡協議会としては、町内全域で青色防犯パトロールの実施と、交通安全を呼びかけることとしました。そして、六月三十日、地域の見守り活動をすすめる青色防犯パトロールの出発式を開きました。



コ連協も関係機関・団体等と呼応し青色パトロール講習会への参加、交通危険箇所への「一旦停止・左右確認」の標識を地区内十一カ所へ設置しました。今後、毎月一週間の防犯パトロールを実施し、犯罪を起こさにくい地域づくりに努めます。

# 原田駐在所より



平素より警察業務へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

私は、今年四月から原田駐在所へ配属となりました山本純一と申します。

妻、子ども二人と帯同で赴任しております。家族共々、よろしくお願い致します。

さて、安芸高田警察署では「オロチとぐる作戦」と銘打って、高齢者の詐欺被害と交通死亡事故の絶無を図る活動を行っております。来原地区では近年詐欺被害の発生もなく、大きな交通事故も起きておりません。今後も皆様が安全・安心に暮らせる地域を維持するため、パトロール、巡回連絡等の活動を行ってまいります。

私自身、初めての駐在所勤務であり、慣れないことにより、ご迷惑をかけることがあると思いますが、皆様のお声かけやご指導をいただきながら、一生懸命がんばりますのでよろしくお願い致します。



### 役員間の連絡にお太助フォンを本格活用！



お太助フォントップ画面

平成二十七年七月より、コ連協推進委員と執行部役員を対象としたお太助フォン「お知らせグループ配信サービス」のテストプロジェクトへのご協力ありがとうございました。

今年度は、全役員を対象として登録し、行事連絡や出欠確認等に利用していきます。

七月下旬に配信する「平和の灯の集いについて」が、初回の利用開始となります。ご協力をよろしくお願いたします。

## 2016年度 来原地区コミュニティづくり連絡協議会役員名簿

	行政区名	推進委員	女性部連絡員	色別理事	顧問	執行部
原田	すだれ	20 富田 正治	岩田 洋子 坂本 悦子	中川 雅彦	顧問 秋田 雅朝 塚本 近 高坂 広昭	会長 平野 弘則
	切 田	8 末田 邦雄	中村 月美	荒川 裕		副会長 猪掛 公詩
	深 渡	11 新田 義明	新堂 静枝	中村 月美		副会長 秋國 満
	中 原	8 上杉 幸司	田村 美代子	岩崎美代子		副会長 岡田 明美
	上沖城	18 河内 真二	岩崎美代子 神堀千恵美		来女木ひまわり会 秋国 満 総務部長 岩崎 猛	
	下沖城	28 遠野 一基	上野こずえ 桑岡 春子	上野 司	〃 亀井 聖 部員 中村 月美	
	上 城	24 宮元 文昭	佐々木 亜矢 水木 美紀	水木 伸行	〃 岩崎 猛 福祉厚生部長 岩見 宏	
	土居谷	16 上野 司	上野 祥子 遠野 裕美	上野こずえ	〃 津山 寛 部員 河内 直美	
				水木 美紀	原田カラス 猪掛 公詩 体育部長 信藤 清	
	穴戸城	17 猪掛 生詩	岡野 淑子 巳岡 裕子	平野 弘則	〃 中川 雅彦 部員 猪掛 生詩	
	細河内	11 猪掛 智彦	猪掛 由香 早川 光子	倉谷 昌司	〃 猪掛 生詩	
	後岡城	32 菅原 正義	黒田千恵美 菅原 馨	猪掛 由香	〃 小早川 章 青少年育成部長 出張 一樹	
	日南側	19 倉谷 昌司	藤田 康子	藤田 康子	来女木子ども会 木原 英二 部員 伊藤 武宏	
	東 城	26 山根 温子	河内 直美 中崎 敬子	清水 成美	原田子ども会 遠野 豪紀 部員 市尻 篤識	
	上仁王丸	13 塚本 近	舛岡美智子	山根 温子	来原小学校PTA 出張 一樹 部員 中崎 芳和	
	山 田	5 清水 成美		河内 直美	高宮中学校PTA 中崎 芳和 文化部長 上野 一彦	
下仁王丸	14 今田 和哉	山田 君枝	舛岡美智子	民生委員協議会 岩見 宏 部員 吉岡 琢		
粒原 1	12 佐々木彬聡	芦田久美子		社会福祉協議会 ー 部員 今田 和哉		
粒原 2	5 戸田 敏昭			老人会 久保田慧壮 部員 上野こずえ		
来女木	茂 谷	36 児玉征之助	岡田 明美 泉 奈巳枝	信藤 清	〃 出張 金三 環境安全部長 中崎 克則	
	仲仙道	17 信藤 清	寺本 幸枝 秋田留美子	児玉征之助	J A 中崎 克則 部員 岩崎美代子	
	後 迫	15 中村 輝之	岩崎 忍	岡田 明美	神楽団 吉岡 琢 部員 津山 寛	
	行 田	10 南 忠信	沖田 静子	泉 奈巳枝	〃 今田 和哉 広報部長 山根 温子	
	宮野・常広	30 上川 真司	永田由美子 宮田美奈登	新庄 勇二	原田はやし田保存会 上野 一彦 部員 中川 雅彦	
	宮 迫	25 元村 光明	秋國 哲子 元村 禮子	伊藤 良治	消防団 中川 雅彦 部員 亀井 聖	
	向 原	27 新庄 勇二	岩岡千代子	永田由美子	〃 住吉 主税 部員 川森 博継	
来女木市	18 伊藤 良治	小田 律子			部員 中土居博臣	
合計	26集落					監 事 伊藤 良治 監 事 荒川 裕 事務局 川森 博継 〃 兼会計 岩見 孝志

# さんばい祭り

## 体育館内の行事写真



詩舞

KDSダンススクール



子ども神楽



日本舞踊蘭舞会



大正琴

### ☆コ連協等行事予定

- 9月3日 高宮中学校ナイター運動会
- 9月25日 来原小学校運動会
- 10月1日 くるはら保育園わんぱく運動会
- 10月9日 敬老会
- 10月16日 第34回たかみや大地の祭り
- 11月中旬 福祉弁当高齢者訪問
- 11月下旬 原田神楽団太刀納め・原田客祭り
- 11月23日 来女木客祭り

コ連協への篤志寄付に  
御礼申し上げます

三上 繁雄様(原田、96歳)、  
山根 初枝様(原田、93歳)の2名です。

### 編集後記

広報くるはら第51号をお届けします。

4月の総会を受けて、広報部も新しい部員を迎え、装いも新たに、第51号が完成しました。今回「はやし田」の神事用具を一部ご紹介しました。どうだったでしょう。

コ連協広報部では、地域の皆さんからのご意見や身近な情報、記事、短歌、写真等の投稿をお待ちしています。

H・K